

【No. 1】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. 他人の力を借りることなく、自分一人で課題を見つけ、解決できる人は、周囲から常に高い評価を得られるため、モチベーションを高く保つことができる。
2. モチベーションが低いと感じると、ほとんどの人の脳は、不確実性を下げるため、短時間で目標を達成できる慣れた仕事を避け、新規の仕事を求めるようになる。
3. 脳にとって、内発的報酬ばかりでなく、報酬を得る確率が高く安心感も得ることができる外発的報酬もモチベーションの維持には必要である。
4. 内発的報酬は、脳がストレスを感じない程度の適度な知的好奇心を効果的に保つことができるため、最低限の仕事を継続するために最も有効な要素である。
5. モチベーションを維持するには、目標を明確に設定せず、報酬を得るまでの時間をできるだけ短くし、外発的報酬を内発的報酬よりも優先することが必要である。

【No. 2】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. 既存の主権国家システムを否定し、国家に代わる新たな統治機関として「人間の安全保障」の実行を担うことが、NGOの存在意義である。
2. 「人間の安全保障」が持つ新規性は、従来のように国民一人ひとりのレベルで安全保障を捉えるのではなく、国家レベルで安全保障を考える点にある。
3. 「人間の安全保障」に対して、先進国と途上国の関係を固定化するという批判もあるが、「人間の安全保障」は、そのような批判を逆転させる可能性をも含む概念である。
4. 様々な学者から、「人間の安全保障」は、国際機関や市民社会組織などの国家以外のアクターを、現在の安全保障体制から排除するものであると指摘されている。
5. 「人間の安全保障」とは、人々が、暴力を用いて争うことを放棄し、自身の安全を守ることを全て国家に一任することで、平和を実現する概念である。

【No. 3】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. 文化と文明の関係性については西洋と東洋で考え方が異なり、東洋では、文明と文化は同一視され、文化の多様性や多重性はあまり注目されていなかった。
2. 技術は、物質に働きかけることで、生産過程や移動方法などの人間の物質的所産に関わるものの質を変えてきた。
3. 文明が工業文明から情報文明に変化することで、科学と技術が互いに近づき、技術開発と相携えて進められる独自の形態がとられた。
4. ピカソの絵やベートーベンの音楽を理解することは、人類の起源を探り、文化面から進化の道筋を辿る上で必要な行程の一部であると考えられる。
5. 文化は本来私たちにとって役に立たないものであったが、社会が進歩することで文化が金儲けの手段になった。

【No. 4】 次の の文の後に、A～Eを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. A→B→D→C→E
2. A→B→E→C→D
3. A→C→B→E→D
4. C→A→D→B→E
5. C→D→A→E→B

【No. 5】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

おほかたこの所に住みはじめし時はあからさまと思ひしかども、今すでに五年を経たり。仮の庵いぼりもややふるさととなりて、軒に朽葉ふかく、土居に苔むせり。おのづからことのたよりに都を聞けば、この山にこもりゐて後、やむごとなき人のかくれ給へるもあまた聞ゆ。ましてその数ならぬたぐひ、尽してこれを知るべからず。たびたびの炎上にほろびたる家またいくそばくぞ。ただ仮の庵のみのどけくしておそれなし。ほど狭しといへども、夜臥ふす床あり、昼ひるる座あり。一身を宿すに不足なし。

寄居^{*1}は小さき貝を好む。これ事知れるによりてなり。みさご^{*2}は荒磯にゐる。すなはち人をおそるるがゆゑなり。われまたかくのごとし。事を知り、世を知れば、願はず、わしらず、ただ静かなるを望みとし、憂へ無きを楽しみとす。

(注) *¹ 寄居：やどかり *² みさご：鷹たかの一種

1. 仮の庵が古くなってきたため、早急に建て直す必要がある。
2. 都では、身分の高い人々の隠居が増えているようだ。
3. 火事で焼けてしまった家は数知れず、仮住まいとして庵を建てる人が増えている。
4. 仮の庵は狭いが、寝る場所も起きて居る場所もあり、一人で住むには十分である。
5. 世間というものを知った人は、出家し、人との関わりを避けるようになる。

【No. 6】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. 研究者チームは、ある個人を8年間調査し、食べ物を噛む回数と体重の関係を明らかにした。
2. 食べ物を十分に噛むことで、消化中に体が燃焼するカロリーが、10%増加する。
3. 速く食事をすることは、健康上の問題であるメタボリックシンドロームのリスクを高める。
4. 太っている人には食べ物を十分に噛むことの恩恵があるが、痩せている人には恩恵がない。
5. 外食ではなく、自分で調理した食事をとることで、体重の減少に効果がある。

【No. 7】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

著作権の関係で、掲載できません。

1. パシフィック・ポケットマウスは、北米で最も温厚な性格のネズミとして知られており、Pat と名付けられたパシフィック・ポケットマウスはペン3本程度の体重しかない。
2. ポケットマウスという名前は、その腹部に毛皮で覆われた袋があることが由来とされており、この袋は冬眠に備えて食料を貯蔵するために使われている。
3. パシフィック・ポケットマウスは、他の動物が繁殖に利用するために作ったトンネルの中で冬眠する。
4. パシフィック・ポケットマウスは、砂地で成長する植物の種子を拡散するなどして、南カリフォルニアの砂地の環境に関して重要な役割を担っている。
5. 1930年代前半から、パシフィック・ポケットマウスは乱獲され、その数が激減したため、SDZWA はメキシコでパシフィック・ポケットマウスを捕獲・保護する活動を始めた。

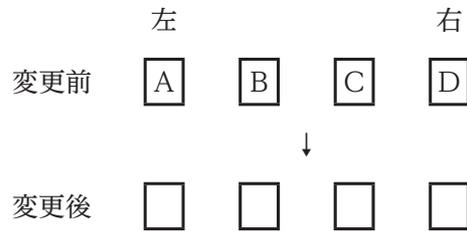
【No. 8】 ある会社では、ア係、イ係、ウ係という三つの係に所属する合計 13 人の職員により、A、B、Cの三つのプロジェクトチームを結成した。次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、それぞれの職員は、複数の係に所属することはなく、A、B、Cのいずれか一つのチームに参加している。

- ア係とウ係の職員の数は同じである。
- チームAには、ア係、イ係、ウ係からそれぞれ 1 人以上の異なる人数の職員が参加しており、このうちア係の職員は 3 人である。
- チームBには、ア係とウ係の職員のみが参加している。
- チームCには 4 人の職員が参加しており、全員がイ係の職員である。

1. チームAの人数は 7 人である。
2. チームAに参加しているイ係の職員は 2 人である。
3. チームAに参加しているウ係の職員は 4 人である。
4. チームBの人数は 5 人である。
5. チームBに参加しているウ係の職員は 2 人である。

【No. 9】 図のように、A～Dの4人が左からA、B、C、Dの順番で一列に並んでいた。この後、4人の並び順を変更したところ、変更前に隣り合っていた人たちは、変更後に隣り合うことはなかった。このとき、変更後の並び順について確実にいえるのはどれか。



1. AとBの間には2人が並んでいる。
2. AはBよりも右側に並んでいる。
3. CとDの間には1人が並んでいる。
4. CはDよりも左側に並んでいる。
5. あり得る並び順は3通りである。

【No. 10】 A～Dの4人は遊園地に出掛けるため、12時に駅に集合することにした。駅に着いた時間について次のとおりであったとき、確実にいえるのはどれか。

- A、B、Dはそれぞれ自分の時計で11時52分、11時48分、11時52分に駅に着いた。また、CはBの時計で11時54分に着いた。
- Aの時計は正しい時刻を表示していた。
- Dの時計は正しい時刻より5分進んでいた。また、Bの時計はDの時計より2分遅れていた。

1. Aは2番目に駅に着いた。
2. Bは1番目に駅に着いた。
3. CはAよりも後に駅に着いた。
4. DはCよりも後に駅に着いた。
5. Dは3番目に駅に着いた。

【No. 11】 ある工事が終了するためには、六つの作業A～Fを全て完了する必要がある、それぞれの作業の所要日数及び先行作業は表のとおりである。このとき、確実にいえるのはどれか。

なお、二つ以上の作業を同時に並行して行ってもよいものとする。また、ある作業の先行作業とは、その作業を始めるに当たって事前に完了していなければならない作業のことである。

作業	所要日数	先行作業
A	5	なし
B	2	A
C	3	A
D	6	B
E	4	C
F	3	D、E

1. 作業Aの所要日数が2日増えた場合、最短で工事が終了するには18日掛かる。
2. 作業Bの所要日数が1日増えた場合、最短で工事が終了するには15日掛かる。
3. 作業Cの所要日数が2日増えた場合、最短で工事が終了するには16日掛かる。
4. 作業Dの所要日数が1日増えた場合、最短で工事が終了するには14日掛かる。
5. 作業Eの所要日数が2日増えた場合、最短で工事が終了するには19日掛かる。

【No. 12】 机の上にA～Fの6枚のコインがあり、全てのコインは表になっている。ここで、A、B、Cの3枚のうち、任意の0～3枚を裏にする。次に、残りのD、E、Fの3枚について、以下の①、②、③の順番で操作を実行していく。このとき、操作③を実行後のコインについて、確実にいえるのはどれか。

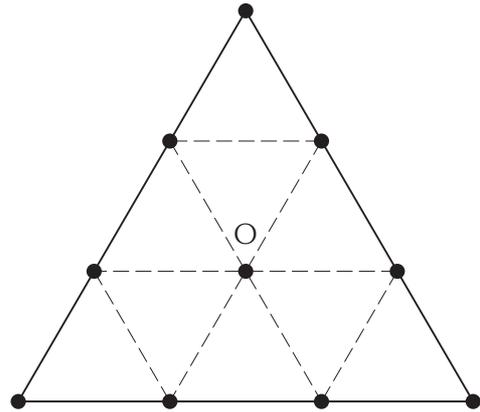
【操作】

- ① AとBの一方が表で、もう一方が裏であるとき、Dを裏にする。
- ② CとDの一方が表で、もう一方が裏であるとき、Eを裏にする。
- ③ BとEの一方が表で、もう一方が裏であるとき、Fを裏にする。

- 1. Aが裏でCが表であるとき、Fは裏である。
- 2. Bが裏でCも裏であるとき、Dは裏である。
- 3. Cが表でEも表であるとき、Dは裏である。
- 4. A、B、Cのうちいずれか1枚のみが表であるとき、Eは裏である。
- 5. B、C、Eが全て表であるとき、Aは裏である。

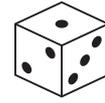
【No. 13】 図のような正三角形において、重心は点Oであり、頂点3個と各辺の三等分点6個の、合計9個の点は、点A～Iのいずれか一つの点である。

点E、F、H、Iを通る線、点G、H、Oを通る線のいずれもが直線であり、点C、F、Iは点Oを中心とする同一円周上にあるとき、確実にいえるのはどれか。

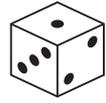


1. 点Aは頂点である。
2. 点Bは頂点である。
3. 点Cは頂点である。
4. 点Dは頂点である。
5. 点Eは頂点である。

【No. 14】 向かい合っている目の数の和が7であるAとBの2種類のサイコロがある。ア～オは、AとBいずれかのサイコロを転がしたときの図である。



A



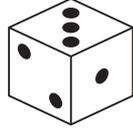
B

このうち、Bを転がしたときにあり得るもののみを挙げているのはどれか。

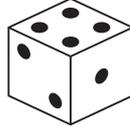
ア



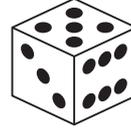
イ



ウ



エ



オ



1. ア、ウ
2. ア、エ
3. イ、エ
4. イ、オ
5. ウ、オ

【No. 15】 互いに異なる 1～6 の目を書かれたサイコロを 4 回振り、全ての出た目の数の積を計算する。この値が素数になる確率はいくらか。

なお、素数とは、2 以上の整数で、1 と自身以外に約数を持たない数のことをいう。

1. $\frac{1}{81}$
2. $\frac{1}{108}$
3. $\frac{1}{216}$
4. $\frac{1}{432}$
5. $\frac{1}{1296}$

【No. 16】 濃度の異なる食塩水 A と食塩水 B がある。ここで、A 120 g と B 180 g を混ぜると、濃度が 12 % の食塩水となり、A 100 g と B 200 g を混ぜると、濃度が 13 % の食塩水となった。このとき、A の濃度は何 % か。

なお、水 X [g] と食塩 Y [g] を混ぜた食塩水の濃度は、 $\frac{100Y}{X+Y}$ [%] である。

1. 1 %
2. 2 %
3. 3 %
4. 4 %
5. 5 %

【No. 17】 A、B、Cの3人はピアノを習っており、Aは7日おきに一度、Bは11日おきに一度、Cは6日おきに一度の周期でピアノ教室に通っている。

いま、AとBが共にピアノ教室に通った日を0日目として、その翌日である1日目にCがピアノ教室に通った。このとき、表のように、X日目にAとBがピアノ教室に通うこととなる前日である $(X - 1)$ 日目にCがピアノ教室に通うこととなる最小のXの数字の10の位の数字はいくつか。

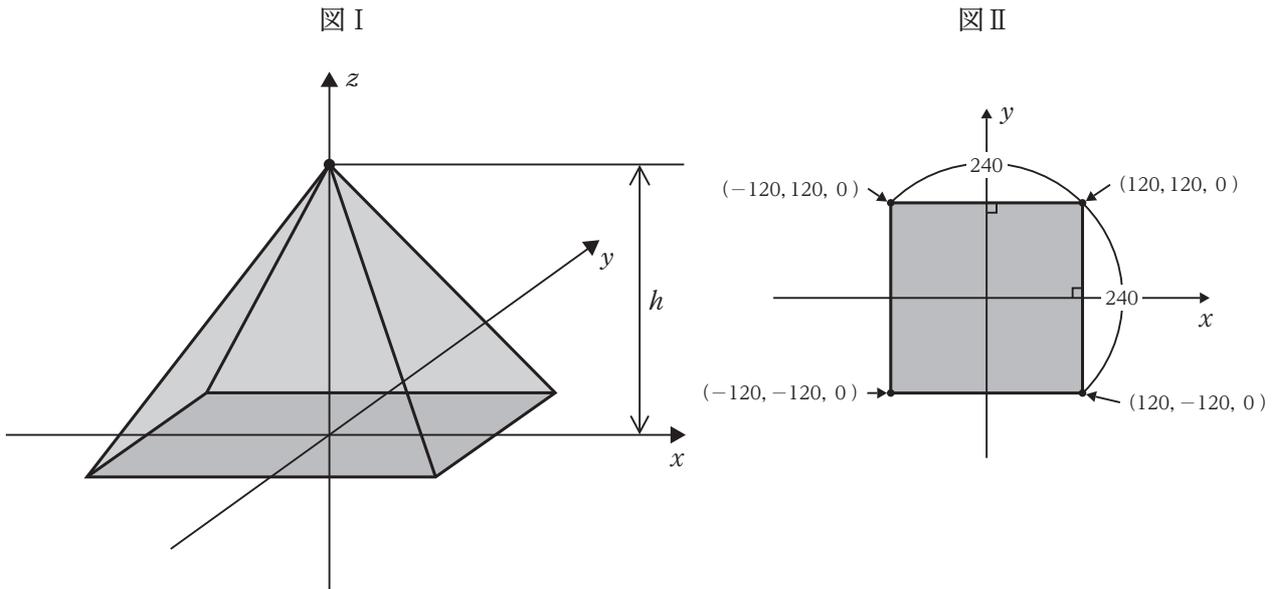
なお、例えば、7日おきに一度の周期とは、0日目、7日目、14日目…の周期となることをいう。

0日目	1日目	$(X - 1)$ 日目	X日目
AとB	C		C	AとB

1. 0
2. 2
3. 4
4. 6
5. 8

【No. 18】 図 I のように、座標空間上にピラミッド状の構造物がある。この構造物の底面を示したのが図 II であり、底面は平面 $z = 0$ 上の 1 辺の長さが 240、重心が点 $(0, 0, 0)$ の正方形である。また、この構造物の頂点は、点 $(0, 0, h)$ である。この構造物の表面上に点 $(20, 30, 120)$ があるとき、 h の値はいくらか。

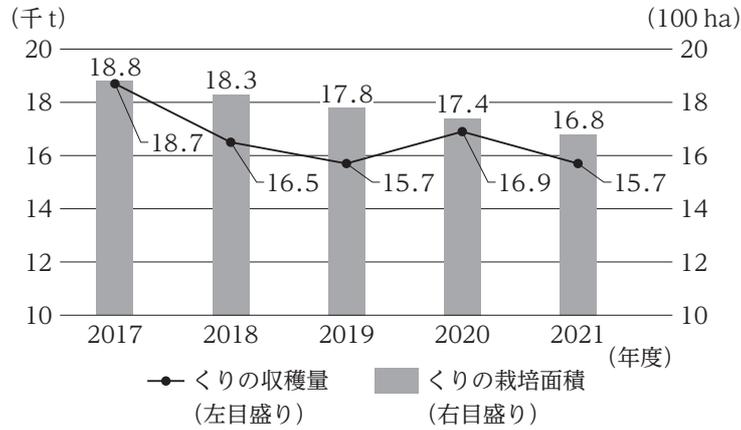
なお、この構造物を平面 $z = k$ ($0 < k < h$) で切断すると、その切り口は重心が点 $(0, 0, k)$ の正方形となる。



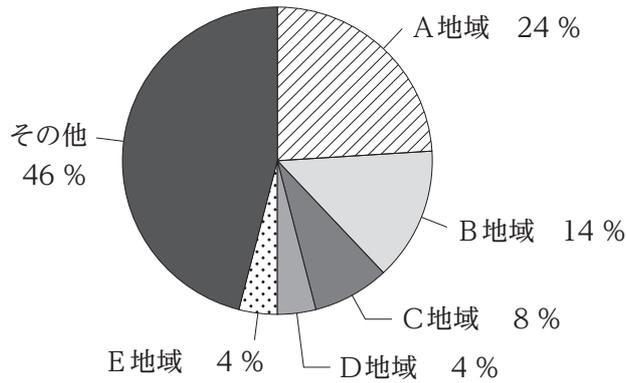
1. 140
2. 160
3. $120\sqrt{2}$
4. $120\sqrt{3}$
5. 240

【No. 19】 ある国について、図Ⅰは2017～2021年度までのくりの収穫量と栽培面積を示したものであり、図Ⅱは2021年度のかりの収穫量の地域別割合を示したものである。これらから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

図Ⅰ くりの収穫量と栽培面積



図Ⅱ 2021年度のかりの収穫量の地域別割合



- 2018～2021年度までの各年度における栽培面積100 ha当たりのくりの収穫量を前年度のそれと比べると、一貫して減少している。
- 2017年度のかりの栽培面積に対する2021年度のかりの栽培面積の減少率(絶対値)は、10%を上回っている。
- 2017～2021年度までの各年度における栽培面積100 ha当たりのくりの収穫量をみると、2020年度のものが最大である。
- 2021年度のB地域の栽培面積100 ha当たりのくりの収穫量は、同年度のC地域のそれを上回っている。
- 2021年度のB地域におけるくりの収穫量は、同年度のC、D、E地域におけるくりの収穫量の合計よりも多い。

【No. 20】 表は、我が国の輸送機関(船舶、自動車、鉄道、航空)別国内貨物輸送量と平均輸送距離について、1965年度、1980年度、2000年度、2020年度の調査結果を示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

なお、輸送活動量とは、輸送量(万トン)と平均輸送距離(km)を乗じたものである。

年度	輸送量(万トン)					平均輸送距離(km)			
	船舶	自動車	鉄道	航空	合計	船舶	自動車	鉄道	航空
1965	17,965	219,320	24,352	3	261,640	449	22	233	700
1980	50,026	531,795	16,283	33	598,136	444	34	230	879
2000	53,702	564,609	5,927	110	624,348	450	55	373	977
2020	30,608	378,700	3,912	49	413,269	503	56	469	1,078

(注)四捨五入の関係で、輸送量の合計が一致しない場合がある。

1. 自動車について、1965年度に対する2020年度の増加率をみると、輸送量の方が平均輸送距離よりも大きい。
2. 輸送量の合計についてみると、1965～1980年度までの増加量の年平均(絶対値)は、2000～2020年度までの減少量の年平均(絶対値)よりも小さい。
3. 表のいずれの年度においても、輸送量の合計に占める自動車による輸送量の割合は9割を超えている。
4. 輸送活動量を船舶と自動車と比較すると、1965年度は船舶の方が多いが、2000年度は自動車の方が多。
5. 表の各年度における四つの輸送機関の輸送活動量の合計をみると、2020年度は1965年度の10倍以上である。

【No. 21】 2次方程式 $3x^2 - 12x - k = 0$ が実数解を持たないような定数 k の値の範囲として正しいのはどれか。

1. $k \leq -12$
2. $k < -12$
3. $k \leq -6$
4. $k < -6$
5. $k \leq 0$

【No. 22】 電気に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 直流では電圧や電流の向きが一定であるのに対し、交流ではそれらが周期的に変化している。
ダイオードなどで構成された AC アダプターと呼ばれる整流器により、交流を直流に変換することができる。
2. 電流の向きは、電子が流れる向きである。また、電流の大きさは、導線の単位体積中に含まれる電子の数及び導線中を移動する電子の速さが分かれば求めることができる。
3. 電気の通しやすさを示す抵抗率によって、物質を、導体、半導体、不導体(絶縁体)に分類することができる。抵抗率の大きい銅は導体、抵抗率の小さい天然ゴムは不導体、その中間の抵抗率を持つソーダガラスは半導体である。
4. 発電所で発電された電気は、送電線の抵抗による損失を小さくするため、発電所から変電所までは低電圧で送電される。その後、変電所で電圧を上げ、最終的には 100 V に上げて各家庭に供給される。
5. 物体が電気を帯びることを帯電という。電気には正と負の 2 種類があり、同種の電気に帯電した物体どうしを近づけると、引力を及ぼし合い、放電する。

【No. 23】 図は、元素の周期表の一部である。㊶～㊸が表す元素に関する記述として最も妥当なのはどれか。

		族									
		1	2	12	13	14	15	16	17	18	
1		H								㊸	
2	㊶	㊷			㊹	C	N	O	F	Ne	
3	Na	Mg			Al	Si	㊺	S	㊻	Ar	
4	K	㊼		Zn	Ga	Ge	As	Se	Br	Kr	

1. ㊶の元素はリチウムである。1族の元素をハロゲンといい、2価の陰イオンになりやすい。
2. ㊷の元素はホウ素であり、㊼の元素はカルシウムである。イオン半径を比べると、ホウ素イオンの方がカルシウムイオンよりも大きい。
3. ㊹の元素はベリリウムであり、㊺の元素はリンである。ベリリウムとリンは価電子の数が等しく、性質が似ている。
4. ㊻の元素は鉛である。17族の元素を遷移元素といい、全て金属元素である。
5. ㊸の元素はヘリウムである。18族の元素を貴ガス(希ガス)といい、イオンになりにくい。

【No. 24】 植生と遷移に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 森林では、林冠から林床の間に階層構造がみられる。寒帯の森林では、アオキなどから成る高木層、ガジュマルなどから成る亜高木層、スギなどから成る低木層が形成される。
2. 森林は、アカマツなどの弱い光でも成長できる陰樹から、シラカンバ(シラカバ)などの強い光の下で早く成長できる陽樹へと遷移し、陽樹は安定した極相林を構成する。
3. 極相林では、台風などで樹木が倒れて林床に光が届くギャップが大規模に形成されても、極相樹種の種子だけが発芽するため、樹種が入れ替わることなく極相林が維持される。
4. 山火事などによって森林が破壊された後の遷移を一次遷移という。一方、溶岩流の跡地などの裸地からの遷移は、草地形成、森林形成の二段階の遷移となるため二次遷移という。
5. 湖沼から始まる遷移である湿性遷移では、気温が低く栄養塩類が少ない環境においては、湖沼は、水分を多く含むミズゴケなどのコケ植物や草本植物から成る湿原になる。

【No. 25】 太陽系の惑星に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 太陽系の惑星は、地球型惑星、木星型惑星、彗星の三つに分類され、木星型惑星は主に岩石から成り地球型惑星より密度が大きい。
2. 金星は、太陽系の惑星の中で太陽に最も近く、大気の主成分は窒素であり、その温室効果により表面温度はおよそ 100℃ に保たれている。
3. 火星は、地球と比べて大気が希薄であり表面温度は低いが、砂嵐や雲の発生などの気象現象がある。
4. 木星は、大気を持たないため、昼間の表面温度は最高 400℃ にもなる一方、夜間の表面温度は最低 0℃ になる。
5. 土星は、太陽系の惑星の中で太陽から最も遠いが、大気中のメタンの燃焼により青く輝いているため、肉眼で観測することが可能である。

【No. 26】 ローマ帝国に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. アレクサンドロス大王は、地中海世界を統一し、元老院からツァーリ(皇帝)の称号を授けられた。以後、約 200 年にわたる「ローマの平和」と呼ばれる繁栄の時代が続いた。
2. コンスタンティヌス帝は、エルサレム(エルサレム)への遷都や職業・身分の固定化などの改革を行ったが、イスラーム勢力の侵攻により、ローマ帝国は東西に分裂した。
3. 西ローマ帝国の滅亡後、ギリシア正教会は、フランク王国の国王オクタウィアヌスにローマ皇帝の帝冠を授け、西ローマ帝国を復活させた。
4. 神聖ローマ帝国のカール大帝は、教会の規律改革を進めた教皇インノケンティウス 3 世と聖職叙任(任命)権をめぐる衝突し、破門された。
5. ビザンツ(東ローマ)帝国は、ユスティニアヌス帝の時代に最盛期を迎え、旧ローマ帝国領の多くを回復したが、次第に衰え、オスマン帝国の攻撃で滅亡した。

【No. 27】 第二次世界大戦後のアジアに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 1940年代後半、インドでは、ムスリム(イスラーム教徒)の多いインド連邦とヒンドゥー教徒の多いパキスタンが分離独立した。また、1970年代に、西パキスタンがバングラデシュとして分離独立した。
2. 1940年代後半、朝鮮半島では、李承晩を大統領とする韓国と、金日成を首相とする北朝鮮が成立した。その後、北朝鮮軍が韓国に侵攻したことから朝鮮戦争が始まった。
3. 1950年代、インドネシアでは、ホー=チ=ミンらを中心に独立が宣言され、ドイツとの戦争を経て独立を達成した。また、フィリピンは、イタリアからの独立を達成した。
4. 1960年代、ソ連は北ベトナム爆撃(北爆)を開始し、ベトナム戦争が始まった。中国と米国の支援を受けた北ベトナムは、ソ連軍を撤退させ、ベトナム和平協定が結ばれた。
5. 1970年代、インドネシアやアフガニスタンなどが東南アジア諸国連合(ASEAN)を結成したが、アジア通貨危機の影響で東南アジア地域の経済が悪化し、1980年代にタイは脱退した。

【No. 28】 昭和初期の日本と中国に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 満州に駐屯していた関東軍は、国共合作を進めて満州を直接支配するため、それまで協力関係にあった蔣介石を列車ごと爆破した。
2. 上海を中国の主権から切り離して日本の勢力下に置こうと計画した関東軍は、盧溝橋で南満州鉄道の線路を爆破し、これを中国軍の仕業として軍事行動を開始した。
3. 国際連盟は、リットン調査団の報告により、「満州国」の不承認と日本軍の撤退を求める対日勧告を可決した。日本はこれを不服として国際連盟を脱退した。
4. 日本政府の日独伊三国防共協定締結に対して、中国国内では抗日救国運動が高まり、二・二六事件をきっかけに、日本への本格的な抗戦姿勢が強まった。
5. 犬養毅内閣が成立した直後、北京郊外の旅順で日中両軍の衝突事件が発生した。犬養内閣は華北に大規模な兵力を派遣し、日中の全面戦争に発展していった。

【No. 29】 我が国の自然環境と防災に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

A：近年、狭い地域で短時間に集中した大雨が降る局地的大雨(ゲリラ豪雨)が発生することがあり、河川の氾濫^{はんらん}や地下街への浸水を防ぐため、調節池が設置されている。

B：台風や発達した低気圧が接近・通過すると、強風による家屋等の損壊ばかりでなく、沿岸部では海水面が平常より高くなる高潮が生じ、浸水被害が発生することがある。

C：国内には300を超える活火山があり、近くに火山のある自治体には、噴火の際に発生する火災に備え、遊水地や水屋の整備が義務付けられている。

D：活断層付近は、地中の水分が集まりやすく、地震によって地盤が液状化する危険性が高いため、地盤沈下や崖崩れを防ぐための砂防堰堤^{えんてい}(砂防ダム)が設置されている。

1. A、B
2. A、C
3. B、C
4. B、D
5. C、D

【No. 30】 ラテンアメリカの地理に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. メキシコの人種・民族構成は、アフリカ系が約6割、アジア系が約2割、ヨーロッパ系が約2割であり、互いに自己の文化を強く主張して生活している様子は、「サラダボウル」と呼ばれる。
2. カリブ海地域は、英国とフランスが植民地獲得を争った後、英国系とフランス系の住民が共存した歴史を持ち、現在は、キューバなど英語とフランス語の両方を公用語としている国が多い。
3. キリスト教のプロテスタントを信仰している人が多いが、アジア系の民族を起源に持つインディヘナ(インディオ)は、仏教を信仰している人が多い。
4. 焼畑などの伝統的な農業が行われており、アマゾン盆地の熱帯地域では南米原産のイネのインディカ種が、アンデス山脈周辺の乾燥地域ではバナナが、主に栽培されている。
5. 人種・民族の融合で独特の文化が生まれており、その例として、ブラジルのリオデジャネイロ(リオ)のカーニバルや、アルゼンチンの舞踏音楽として知られるタンゴが挙げられる。

【No. 31】 次の熟語において、下線部の漢字の読み方が全て同じものはどれか。

1. 成果 成就 成熟
2. 悪業 悪寒 悪名
3. 会計 会積 会得
4. 尊重 慎重 偏重
5. 外科 外貨 外交

【No. 32】 次のA～Dの四字熟語のうち、その意味が妥当なもののみを全て挙げているのはどれか。

- A：一刻千金 …………… わずかなひとときだが、大変貴重でかけがえのない時間のこと。
- B：面目躍如 …………… 世間の評価にたがわぬ活躍をし、生き生きとしていること。
- C：曲学阿世 …………… 苦勞して学問を修め、世の中の役に立つこと。
- D：玉石混交 …………… ぜいたくに飾り付けられ、きらびやかで美しい様子のこと。

1. A、B
2. A、D
3. B、C
4. C
5. D

【No. 33】 次の各組の英文と和文がほぼ同じ意味になるとき、ア、イ、ウに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

〔 The man lives next door is a mathematics teacher.
隣に住んでいる男性は、数学の教師である。

〔 I went to the restaurant roof is painted red.
私は、屋根が赤く塗られたレストランに行った。

〔 She used to live in New York, her grandchild lives now.
彼女は、彼女の孫が現在住んでいるニューヨークに、かつて住んでいた。

- | | ア | イ | ウ |
|----|-------|-------|-------|
| 1. | who | whose | where |
| 2. | who | what | when |
| 3. | who | what | where |
| 4. | which | whose | where |
| 5. | which | what | when |

【No. 34】 英文に対する和訳が最も妥当なのはどれか。

- 〔 Expensive food is not always delicious at this restaurant.
このレストランでは高い料理が必ずしもおいしいとは限らない。
- 〔 None of the movies were boring.
全ての映画が退屈だった。
- 〔 I can't play the violin nor the piano.
私はバイオリンを弾けないが、ピアノを弾くことはできる。
- 〔 He gave flowers not only to my daughter but also to me.
彼は私ではなく、私の娘だけに花をくれた。
- 〔 Neither choice was correct.
どちらの選択も正しかった。

【No. 35】 我が国の国会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 国会は、国権の最高機関で、唯一の立法機関であることが憲法で定められており、憲法改正の発議、条約の締結、内閣総理大臣及び最高裁判所長官の任命などを行う。
2. 国会は、常会(通常国会)、臨時会(臨時国会)、特別会(特別国会)に分けられる。このうち臨時会は、衆議院が解散中に、参議院のみで常時開かれるものである。
3. 衆議院と参議院の議決が異なる場合、法律案の議決については必ず両院協議会が開かれるが、それでも合意に至らない場合は、参議院にて再度審議を行う。
4. 国会議員には自由な政治活動が保障されており、国会の会期中は逮捕されないが、会期前に逮捕された場合は、会期中であっても釈放されることはない。
5. 衆議院議員の任期は4年で、衆議院が解散した場合は、その時点で任期終了となる。一方、参議院議員の任期は6年で、3年ごとに半数が改選される。

【No. 36】 基本的人権に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 社会権は、フランス人権宣言において世界で初めて保障され、我が国では、大日本帝国憲法の制定時から、基本的人権の一つとして規定されている。
2. 日本国憲法は、普通教育を受けることは国民の義務であること、保護者には子どもに適切な教育を受けさせる権利があることを明記している。
3. 日本国憲法は、勤労は義務であると同時に、権利であることを明記している。その趣旨を踏まえて、職業安定法、雇用保険法等の法律が制定されている。
4. 日本国憲法は、労働者の権利である労働三権として、団結権、団体行動権、争議権を明記している。しかし、我が国では、全体の奉仕者である公務員には労働三権のいずれも認められていない。
5. 経済活動の自由は、資本主義社会において不可欠なものであるため、日本国憲法では、経済活動の自由に対して、公共の福祉による制限を認めていない。

【No. 37】 市場経済に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 完全競争市場では、ある財の需要が供給を上回れば、価格は需要と供給が一致するまで低下する。逆に、ある財の供給が需要を上回れば、価格は需要と供給が一致するまで上昇する。
2. 少数の企業が市場を支配する寡占市場では、企業は価格競争によって市場占有率を拡大しようとするため、価格が上がりにくくなる価格の下方硬直性がみられる。
3. 我が国では、経済産業省が独占禁止法によって、企業どうしが市場を独占的に支配しようとして価格や生産量について協定を結ぶダンピングを規制している。
4. 公共財の例として、道路や公園のような社会資本があり、これらは、多くの人々が同時に利用でき、費用を負担しない人を排除できないため、市場に任せると供給が過少になる。
5. 電気やガスのように設備投資の費用が小さい産業では、財・サービスの価格が高く設定され消費者の利益が損なわれる外部不経済が起きやすくなる。

【No. 38】 労働事情に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A：1980年代後半、長時間労働を改善するために労働基準法が改正されたことで、1週48時間労働制に改められ、完全週休2日制の導入が事業主に義務付けられた。
- B：1990年代後半、労働者派遣法が制定され、バブル経済崩壊後に急増した派遣労働者やパートタイマー等の非正規労働者の数は大幅に減少した。
- C：1990年代後半、男女雇用機会均等法及び労働基準法の改正により、雇用分野における募集・配置・昇進等の男女差別が禁止され、深夜労働の制限といった女性の保護規定が撤廃された。
- D：2010年代前半、高年齢者雇用安定法が改正され、定年の引上げや継続雇用制度の導入等により、希望者には65歳までの雇用を確保することが事業主に義務付けられた。

1. A、B
2. A、C
3. B、C
4. B、D
5. C、D

【No. 39】 環境問題に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. ワシントン条約は、国際的に重要な湿地を登録・保護する条約である。これに連動する形でNPO(非営利組織)が、野生生物の国際取引を規制するナショナル・トラスト運動を進めている。
2. 我が国では、高度経済成長期に発生した足尾銅山の鉱毒問題を受けて環境基本法が成立し、公害を発生させた者に故意や過失がない場合は国が損害賠償の責任を負う過失責任制度が確立した。
3. 酸性雨は、化石燃料を燃焼することによって生じるフロンガスと大気中の水蒸気が化学反応することによって発生する。この現象は、上空にオゾンホールが発生すると加速される。
4. 我が国では、空港建設や発電所建設などの大規模事業において、環境に及ぼす影響を事前に調査し評価する「環境アセスメント」が制度化されている。
5. 京都で開催された国連環境開発会議において、人口増加に対応するため、限りある資源を無駄なく利用する取組の検討が宣言され、我が国では閉山した炭鉱の復活などが検討されている。

【No. 40】 中国の思想家に関する記述A～Dのうち、妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A：孫子は、人間はもともと欲望に従って、利己的に振る舞う傾向があるとする性悪説を唱え、人間は信賞必罰によって、仁・義・礼・智の四徳を実現できるようになると考えた。
- B：朱子は、ありのままの世界は、身分や差別が無く、全てが平等であるとし、何ものにもとらわれない絶対的自由の境地に達した理想の人間を、仙人と呼んだ。
- C：王陽明は、実行できない知は真の知ではないとして、真に知ることと実行することは同一であるとする知行合一を主張した。
- D：墨子は、他者を区別なく愛する兼愛のもとに、人々が互いに利益をもたらし合う博愛平等の社会を目指し、非攻論を唱えた。

1. A、B
2. A、C
3. A、D
4. B、C
5. C、D

問題	正解番号	問題	正解番号
No.1	3	No.21	2
No.2	3	No.22	1
No.3	2	No.23	5
No.4	5	No.24	5
No.5	4	No.25	3
No.6	3	No.26	5
No.7	4	No.27	2
No.8	5	No.28	3
No.9	3	No.29	1
No.10	2	No.30	5
No.11	1	No.31	4
No.12	1	No.32	1
No.13	3	No.33	1
No.14	4	No.34	1
No.15	2	No.35	5
No.16	3	No.36	3
No.17	1	No.37	4
No.18	2	No.38	5
No.19	2	No.39	4
No.20	4	No.40	5